レッスン：SPA/101

テーマ：法則とシンボル

SPA101/KE2002-F1//02

私の姉妹および兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

　前のレッスンでは創造の元型の様々なセンターを象徴するシンボルについて述べました。また同時に様々な色を与えましたが、それらの色は将来いくらか変わるかもしれません。

　創造の元型は創造界の大きな法則であり、この元型のなかに他のすべての小さな法則があり、現在のパーソナリティーの諸法則もあります。現在のパーソナリティーの潜在的可能性の大きなサイクルは創造の元型のなかにあります。

　そして勿論、現在のパーソナリティーの大きなサイクルのなかには、小さなサイクルがあり、それらの小さなサイクルは５つです。潜在的可能性の5つのサイクルです。

　最初の2つのサイクルは現在のパーソナリティーの部屋のなかにあり、それは現在のパーソナリティーの墓であり、地のエレメントのなかにあります。

そこでは現在のパーソナリティーが地にフォーカスしていて5つの感覚の使用を通じて自分を表現しています。

　この地球という惑星上の大部分の人間は2番目のサイクルにあります。彼らは五感の使用を通じて生き、自分を現しており、またいわゆる潜在意識的意識のセルフエピグノシスを現しています。彼らは意識的に生きておらず、潜在意識的に、つまり機械的に生きています。

　さて、この2番目のサイクルにおいて、努力はこのサイクルをマスターすることに向けられるべきです。そしてマスターするということは､現在のパーソナリティーが部屋から出ること、地のエレメントから出ることです。

つまり地のエレメントの中ではなく、その上に立っている自分を見出すことです。地のエレメントの中にいる限り、現在のパーソナリティーは何であれ地のエレメントによって作られているもの、またはそれに関係するものに魅惑されています。

　それではいかにして部屋から、墓から出て意識的に生きることができるようになるのでしょうか？それはそのサイクルの潜在的可能性によって、現在のパーソナリティーおよびそのヒポスタシスと関係する法則によって提供されているそれら全ての助けによってです。そして

部屋のなかには四面ピラミッドがありますが、それは4つのエレメントをマスターし、克服するのを助ける法則を意味します。

　三面ピラミッドもあり、それはこの潜在的可能性のサイクルのなかで、何であれLifeから表現されるものを意味しており、それ以上ではありません。そして五面ピラミッドは現在のパーソナリティーがこのサイクルをマスターしようとしている間、どれだけ真の感覚を現すことができるか、それを助ける法則を意味しています。

　ですからそれら3次元のシンボルがあり、それら一つ一つは法則を示しています。そして現在の

**パーソナリティーがそれらのシンボルに関してワークをスタートすると、それらのシンボルをマスターするためにワークをすると、もう一つのシンボルが創造されます。それは一面ピラミッド、つまり円錐です。円錐は意識の拡大を意味します。意識があらゆる方向に拡大します。もはや意識の境界、限界はありません。勿論、どれだけ拡大していくかは、このサイクルをマスターしようとしている間、どれだけLifeが表現されているかによります。**

　このサイクルが現在のパーソナリティーに提供されていますが、その現在のパーソナリティーがどれだけ興味を向けるかに応じて、このサイクルを何回も無数に経験します。しかし、真理を求めている真剣な探求者、他人を助けることができるようになり、私たちを活性化するスパークを表現することを求める探求者として、私たちはそのスパークに到達し、それを現す必要があります。勿論、そのスパークを表現するためには、一生懸命にワークする必要があり、それは一回の人生だけの努力ではありません。しかし、何であれ現在のパーソナリティーが「獲得」するものは失われることはなく、次回の新しい転生にもたらされます。

　Page2

 勿論、

私たちは前世を覚えていません。現在のパーソナリティーとしての私たちは以前にも生きたのでしょうか？

どう思いますか？答えはノーです。

名前のある現在のパーソナリティーは前には生きていません。

前に生きていたのは、前に生きていた現在のパーソナリティーを転生させ、やってきては去っていく乗り物です。

そして努力とは、この乗り物が何であれLifeからのものを現すようにすることです。

　ですから、現在のパーソナリティーは前に生きていたことはないのです。

乗り物と一つになっている**自己実現した現在のパーソナリティー**だけが、そのように、つまり前に生きていた言えるのです。

そして乗り物とは何でしょうか？それは現在のパーソナリティーのいわゆる不定形の諸体であり、不定形の諸体は思考・行動の仕方として現されているものです。

そして現在のパーソナリティーとしての私たちとはそれ以外の何ものでもないのです。

そして私たちはこの思考・行動の仕方を変える必要があります。思考行動の仕方のバイブレーションを変える必要があり、それは気づきの上昇ということです。

　肉体は私ではありません。

肉体はLifeのこのバイブレーションのなかで（＊三次元）自分自身を現すために使用すべく与えられているものです。

そしてこの次元は私たちの真のセルフを表現しないということのために、非常に役立っています。

　それは私たちがここにいる唯一の理由です…真のセルフを表現しないこと。

そして疑問は、「なぜそうなのか？」です。それによってLifeのワンネスの多重性のなかにいるLifeのスパークが自己実現し、その結果、ワンネスの多重性からそのモナド・セルフを分離させる（創造界はそのためにあるのです）ことができるように、です。そして人間として、限界ある現れのなかで自分、セルフを表現することは、そしてこの現れの制限のゆえに、私たち各人は異なった様々な経験をします。そしてまた、各人の経験が異なるがゆえに個人というものが生じるのです。

　ですから、潜在的可能性の様々なサイクルがあります。そしてそれらの様々なサイクルのなかに様々なより小さな法則があり、それらは現在のパーソナリティーがそれらのサイクルをマスターするよう助けてくれます。そして今私たちは2番目のサイクルにいます。

　過去に人間はエレメンタルを使用してオーソドックスではない、つまり正統的ではない方法でパワーと能力を現そうとしました。正統的でない方法、それはLifeそれ自体の本質をより多く現そうとする方法とは反対のものです。様々な意味のあるエレメンタルを使用します。そしてエレメンタルは現れによって創造されたものです。なぜならエレメンタルを創造するためには、その特定のエレメンタルの背後には意味が必要であり、そしてバイブレーションを通じていかなる意味をも創造することができます。

様々な言語の使用を通じてバイブレーションおよび様々な意味を創造することができます。しかし同時に、私たちはまた音、数、色、色の組み合わせ、音の組み合わせなどによっても意味を創造することができます。

　そして意味はエレメンタルを創造します。そして人間はこれらすべての使用を通じてパワーと能力を現わそうとしてきました。彼らは、前にも述べたように、一面ピラミッドを創造しようとしました。そしてそうすることによって、彼らはそうすることが出来たのです。なぜなら、実際には彼らではなくて、彼らが創造したエレメンタルがそれをすることができたのです…つまり遠方から見たり、聞いたりすることができたのはそれらのエレメンタルなのです。

つまり、彼らが創造したエレメンタルが真の五感を使用していたのです。

なぜなら、私たちが知っている感覚は現在のパーソナリティーが肉体のなかにいる時にだけ使用されるからです。

エレメンタルは肉体を使用している現在のパーソナリティーによって築かれたものであっても、それは肉体、物質ではなく、エレメンタルは5つの真の感覚を使用しています。

　それではそれはどのようにして築かれるのでしょうか？願望と思考の使用によって。そしてこの願望・思考体、または思考・願望体はサイコノエティカル体であり、肉体の五感を使用せず、真の感覚を使用します。ですから、エレメンタルは遠方から見ることができ、その他全ての感覚を使うことができます。そしてエレメンタルが何を行うことができても、それはテクニカルな手段を使っているその現在のパーソナリティーに与えられるのです。しかし、不幸にもそれらすべてには結果が伴っています。好奇心から、そして自分自身の利益のためにそれらを使用している現在のパーソナリティーに対する否定的な結果です。なぜなら、エレメンタルはそれを築いたパーソナリティーからもっともっと多くのエネルギーを必要とするので、最後にはそのパーソナリティーはどんどん弱くなってしまいます。エネルギーが継続的にエレメンタルに提供されていき、最後には現在のパーソナリティーは非常に弱っていき、肉体のなかで生きることができなくなります。

　Page3

　 ですから真剣な探求者にとって、それは一面ピラミッドをマスターするための適切な方法ではありません。一面ピラミッドは気づきの上昇、他のピラミッドつまり四面、三面、五面ピラミッドをマスターした結果であるべきです。そして勿論努力とは、五芒星をあるべき正しい位置に置き、そして私たちは地のエレメントの上に立つべきです。肉体を使用していても5つの真の感覚を使用できるべきです。それはつまり五芒星は単に5つの真の感覚を意味するだけでなく、人間のイデアフォームの元型をも意味しています。

　五芒星が正しい位置にある場合、それは上向きであり、上向きの中央のポイントは人間の頭に相当し、左右の両ポイントは両手に相当し、そして下向きの2つのポイントは地面に立っている両足に相当します。これが人間のイデアフォームとしての元型です。

　創造界のセル、創造の元型において、この五芒星は太陽神経叢にあり、それは五感を意味します。この創造の元型上では、現在のパーソナリティーを示す大きな三角形（＊下向きの三角形）の真ん中にあります。中宇宙的にはそれは実存の諸世界を、小宇宙的には、つまり人体に関しては太陽神経叢に相当します。

　しかしまた、現在のパーソナリティーがそのなかに入っている大きな五芒星もあります。そしてこの五芒星は人間のイデアフォームの元型を示しています。それは不定形の諸体が再形成されて、このイデアフォームと一つになるように誘っています。これなしでは、不定形の諸体を天上人、イエスキリストロゴスによって提供されているイデアフォームと一致するように再形成することはできないでしょう。

　さて、エクササイズを行います。非常にクリアーに視覚化できるように練習する必要があります。あなたの現在のパーソナリティーの部屋を視覚化し、その四方の壁からは輝く光が出ています。自分自身が純白の五芒星のなかにいるのを見ます。あなたの身体を実在させているこの元型を活性化します。そしてまた14芒星の中にいる自分自身を見ます。14芒星は最初の転生から最後の転生まであなたに伴っている法則です。それは現在のパーソナリティーが最初の転生から最後の転生まで経験しなければならないすべてのステーションを意味しています。それはゴルゴダ、体験のステーションです。

　ですから、これら全てを視覚化する必要があります。部屋の中の14芒星、四面ピラミッドのなかにある三面ピラミッド、そして五面ピラミッドです。

　さて、部屋の大きさですが、あなたが五芒星だけのなかにいる自分自身を視覚化するなら、部屋の大きさはそのあなたのヒポスタシス（＊状態）と同じです。つまり五芒星の外側左右のポイントが左右の壁、赤とウルトラ・バイオレットの壁に触れていて、他のポイントは天井そして床に触れています。これが部屋の大きさです。

　Page4

 もし五芒星と14芒星を身にまとっているなら、部屋の大きさはずっと大きくなり、14芒星の外側のポイントが部屋の左右の壁、天井、床に触れています。ですから部屋の大きさはあなたが身にまとうものによって変わってきます。

　さて、あなたが五芒星、14芒星をまとい、四面ピラミッドのなかにいる自分を創造するなら、部屋はかなり大きなものとなります。なぜなら、14芒星の外側のポイントが四面ピラミッドの境界内になければならず、そのサイド、頂点、底面の外側に飛び出てはいけないからです。ですから部屋はずっと大きくなります。

　同じことは四面ピラミッドについてもいえます…もし三面および五面ピラミッドのなかにいる自分を見る場合には。14芒星は三面、および五面ピラミッドのなかにあります。そして勿論、これら全てを視覚化しながら、あなたはこれら全てのシンボルの境界と色を見ることができる必要があります。

部屋の壁の色、四面ピラミッドからの色、三面ピラミッドの色、五面ピラミッドの色です。そしてこれら全ての真ん中に立っている時、この元型の詳細を見る必要があります…つまり実在の世界にいるあなたの体を維持している元型であり、それは創造のセルです。創造のセル、それは最大および最小の創造であり、このシンボルは諸宇宙を創造する法則なのです。

　例えば、もし太陽系を学ぶなら、その太陽系はこの法則によっています。また物質の原子を学ぶとしても、その原子もまたこの法則に従って存在しています。そして私たちの体もこの法則に従って築かれています。創造の諸世界のなかでLifeが完全に表現されるためには、身体は人間のイデアフォームの元型と同一である必要があります；そしてそのためには人間のイデアフォームの体を維持するのにこの法則が必要なのです。ですから、

**現在のパーソナリティーの不定形の諸体を再形成する必要がある**と言う時、実際、それは何をするのでしょうか？この元型、つまり法則ですが、この元型にエネルギーを与え、活性化するのです。

　それではエクササイズをしましょう。そして、神の助けによってそれが適切にできるよう希望しましょう。

**レッスンSPA101　エクササイズ１**

目を閉じて静かに座り、心を騒がせるもの全てを解き放ちます…純白の自分自身を見て、自分の形の境界を感じます…あなたは純白であり、また純白の五芒星に守られています…またあなたの肉体を維持している元型を視覚化し、前に説明したように自分の肉体の上にこの元型を視覚化します…

　あなたはこのような状態で、部屋の真ん中に立っています…正面には白い光、右は赤、背後はホワイトブルー、左はウルトラ・バイオレットです…

　五芒星は部屋の境界内にあり、そのポイントは左右の壁、天井と床に触れています…あなたは部屋のなかの細かなところまで見ることができます…つまり、部屋の壁から放たれる様々な光です

　それでは四面ピラミッドにエネルギーを与えて視覚化します。四面ピラミッドはあなたのこれまでのヒポスタシスをその中に包んでいます…つまり五芒星も含まれています。そして今、部屋の大きさも変わりました。多くのエクササイズで述べたように、四面ピラミッドの頂点は部屋の外に出ています…それは三次元的なシンボルであり、それが部屋の外に突き出ています…

　それでは三面ピラミッドおよび五面ピラミッドを同時に活性化します、勿論四面ピラミッドと部屋の大きさもそれに伴って大きくなります…なぜなら、五芒星が四面ピラミッドと三面ピラミッドの内側に入るからです…

　これらのシンボルの中にいて、あなたは部屋の壁の色、四面ピラミッドの色が見えます…三面ピラミッドの色は右側がホワイトピンク、左がホワイトブルー、そして後ろが金色です…そしてあなたの正面にはホワイトピンクとホワイトブルーのサイドの角があります…五面ピラミッドの全ての面の光りは白です…あなたの正面には三面ピラミッドの角と五面ピラミッドの角が一致してあり、違いはそれらの角度だけです…あなたは五芒星のなかにいて、またこれら三次元的なシンボルのなかにいます…

　もし14芒星を視覚化する場合には、あなたの周囲にあるこれら全てのシンボルのサイズは変わります…14芒星が三面、五面ピラミッドの内側に入るので。もちろん、部屋のサイズも大きくなります…四面ピラミッドも大きくなります…

　とにかく、これら全てを同時に視覚化できる必要があります…そしてこれら全てのシンボル、これら全ての法則をマスターできるように願います…そしてあなたの現在のパーソナリティー全体の健康を祈ります…

　最愛のお方の祝福があなたに、あなたの家庭に、あなたの愛する人々に、そして世界全体にありますように。

　私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。

Q：五芒星の色は何ですか？

K：それは鈍い白です、下の方はそうですが頂点に近くなるほどより輝いてきます。勿論、五芒星は、三面ピラミッドが現在のパーソナリティーに提供している真の感覚をどれほど表現しているか、を示しています。つまり、

**真の感覚をどれほど、ということは不定形の諸体がどれほど再形成されているか、を示しています；またこの元型がどれほど活性化されているか、**

です。

　私たちは多くのシステムがこれらのセンターを活性化するために使用しているメソッドによってこれらのシンボルに直接フォーカスすることはしません。なぜなら、現在のパーソナリティーが五感を使用している間は、超感覚的に使用しないからです；全ては地のなかで上下反対になっています。つまり頭がそこにはなくて、下向きになっているのです。

　そしてそのポジションで、聖なるセンターを活性化しようとすると、その影を活性化することになってしまいます。そうすることによって、人間が作り出した悪魔的考えの結果として、悪魔やエレメンタルに同調することになるのです。そうです、前に述べたように、現在のパーソナリティーによってパワーや能力が現されることがあり、それらは実際現在のパーソナリティーを魅惑します。私たちの努力とは影をできるだけ小さくし、その結果何であれ私たちが現すものが影を通したものではないようにするのです。影さえも創造したものから現すことができるようにするのです。そして私たちの仕事は影を創造したものと一つになることです。なぜなら、

**現在のパーソナリティーとは、無知のなかにいる限りは影以外の何ものでもないからです。それはLifeの現象であり、Lifeそれ自体の現れではありません。**

　14芒星はベツレヘムの星です。それは誕生の法則のシンボルです。それは最初の転生から最後の転生まで現在のパーソナリティーに連れ添います。それは実際にその法則を象徴しているシンボルです。現在のパーソナリティーとしての人間は転生の始めから最後まで14の様々なステーションを経なければならないのです。それは14のステップです。そして勿論、ヤコブの14の階段があります。7つのアークエンジェルのオーダーがあり、各オーダーには他のステップ、他の現れがあり、それらは各オーダーによる創造です。それら全てについては徐々にあなた方に与えられるでしょう。

Ｑ：前に意味がエレメンタルを創造すると言いましたが、それについてもっと説明してくれますか？

Ｋ：もしあなたが何かを創造したい場合、まずそれに関する意味が必要です。例えば、「家」という言葉を発することによって、それに意味、存在を与えます。背後に意味がなければ、何も存在しません。最小のバイブレーションですら意味を生み出します；無からは何も生じません。

　中立的な音またはバイブレーションというものはありません。なぜなら、これらの組み合わせは意味を与えるからです。ですから、この世界では私たちは意味の使用を通じてコミュニケートします。そして意味のためには考えが必要です。勿論、Lifeは意味を創造する必要はありませんが。

**自己実現した現在のパーソナリティーは意味を全く使用せず、思考の表現すらも使いません。私たちが自己実現して真の本質を現す時には、現在のパーソナリティーは同調を現わし、感覚は全く使いません。**

ノエティカル体またはサイキカル体は必要とせず、高次ノエティカルを使用するようになりますが、それはスーパーサブスタンスのバイブレーションです。

それは元型である人間のイデアフォームと同一の体です。そしてすべての自己実現した人間にとってそれは同じ体であり、同じ特質、詳細まで同じです。この体はあの特定の人に属するなどとは言えません。私たちは皆同じ体を持つのです。

　しかし、勿論惑星上における自己実現した現在のパーソナリティーはその進化成長のステートには留まりません。

彼らは自分のバイブレーションを下げ、サブスタンスと超物質のサイコノエティカル体、そして肉体のためには物質すらも使います。

他の同胞の人間たちが進化したステートに到達するのを助けるために…特定の惑星上の全ての人間が自己実現した人間となるまでは。

　そして今、ある太陽系には、自己実現した惑星があります。そしてこの自己実現した惑星は不可視のヘルパーとして他の仕事をスタートするでしょう。

他の太陽系における、さらには他の銀河における同胞の人間たちを助けるのです。距離は関係ありません；距離などというものはありません。空間、さらには時間という意味はもはや存在しないのです。パーソナリティーはもはや思考のスピードで旅することすらしません。自己実現した現在のパーソナリティーはどこであれフォーカスしたところに存在し、さらに同時に多数の場所にフォーカスすることができます。その場所の数に制限はありません。なぜなら、多重性を現すからです。創造界全体を包むことすらできます。なぜなら、創造界は実際のLifeそれ自体と比べたら非常に小さいからです。

EREVNA SPA101/KE 2002/2nd